

(応募説明書 別紙)

令和5年度マイナンバーカード出張申請サポート等に係る企画・運営業務 受託候補者特定基準

1 受託候補者特定基準

	評価項目	評価の観点	配点	項目内訳		
				内訳	基本	任意
1	方針及び基本的な考え 方	委託業務の趣旨・目的を十分に理解したうえで企画提案されているか。	15	5		5
		十分な専門的知識やノウハウ、ネットワーク、企画力等を有し、委託業務を効果的・効率的に行うための具体的な提案がされているか。		10		10
2	業務の 実施・ 計画方法	実施計画の目標受付数を満たすため、実施場所を効果的に選定し、説得力のある具体的な方針等が提案されているか。	35	10		10
		目標受付数を達成するための改善策として、効果的な方法が提案されているか。		5		5
		カードを取得していない市民の申請を促す効果的な取組が提案されているか。 (例：商業施設でサポートを受けることが困難な市民のために公民館・社会福祉施設等でサポート実施すること等)		10		10
		市民の利便性や分かりやすさに配慮した具体的かつ効果的なサポートの運営手法等が提案されているか。		5		5
		業務運営をミスなく円滑に、かつ柔軟に行うことができるようなスケジュール管理となっているか。		5	5	
3	広報計画	サポートの実施を市民に周知するための効果的な広報計画等が提案されているか。	10	10		10
4	業務実施 体制等	サポートの実施体制（人数・物品等）は充実しているか。	25	5		5
		業務実施に当たり必要なノウハウやスキルを有する者が適切に配置され、的確な業務遂行が可能な体制が提案されているか。		5		5
		市民からの苦情に迅速かつ的確に解決するための具体的な体制等についての提案がされているか。		5		5
		円滑な業務実施のために必要な対応マニュアル・Q&Aの効果的な作成、改訂方法について提案がされているか。		5		5

		サポートに従事する者の教育・研修体制について具体的な提案がなされているか。		5		5
5	業務実績	類似業務の実績が豊富でノウハウの蓄積があるか。	5	5	5	
6	費用見積額	適切な事業経費の見積となっており、経費圧縮に努めているか。	5	5	5	
7	その他	その他、本業務の目的を達成するために上記以外の独自の提案や創意工夫がなされているか。	5	5		5
合計			100	100	15	85

評価点1・2・3・4・5

評価点1・2・3・4・5・6・7・8・9・10

## 2 評価方法

- (1) 受託候補者の特定に当たっては、プレゼンテーションを実施する。なお、応募者が6者以上の場合は、プレゼンテーション実施前に書類審査を実施する。プレゼンテーションによる審査の対象者は、書類審査の結果に基づいて決定する。
- (2) 令和5年度マイナンバーカード出張申請サポート等に係る企画・運営業務プロポーザル審査委員会において、受託候補者特定基準に基づき公平かつ客観的に審査及び評価を行う。
- (3) 基本項目は、事業所管課（企画総務局区政課）において評価案を提示し、審査委員会の承認を得て評価点とする。
- (4) 任意項目は、各委員が個々に評価を行い、その平均点をもって評価点とする。
- (5) 基本項目と任意項目の評価点の合計をもって事業者の得点とし、プレゼンテーションによる審査の得点の高さに基づき受託候補者の優先順位を決定する。
- (6) 合計点が6割（60点）に満たない場合、その提案は無効とする。